



学校教育目標：夢と希望を持ち、豊かな心で、たくましく生きる 子供を育てる
 協働型学校評価重点目標：「あったか言葉」と「きらきら行動」

皆様の力により豊かな学びを創出する

11月は多くの地域ボランティアの方の力をお借りし、子供たちの様々な学習の補助をしていただきました。総合的な学習の一つの活動として、3年生は味噌づくりを学校支援地域本部の方々の協力の下、安全に行うことができました。4年生はより良い地域づくりに関わろうというテーマで「向小の森」や防犯協会の越後さんや、交通安全協会の山内さんから、それぞれの活動に対する思いを伺いました。5年生は大好きな「向小の森」をより良い場所にする活動を自分たちで行いたいと考え、4年生と同じく越後さんにお話をお聞きしました。家庭科学習では、6年生が支援地域本部を中心とした方々の支援を受け、ミシンの扱い方に親しみ、操作を覚え、作品を作ることができました。



12月も1年生の昔遊びの会や5年生のミシン学習など、豊かな学びを安全に行えるようにたくさんの地域の方々のお力をお借りする予定となっています。子供は地域の宝と言われることがありますが、子供たちを養い、育てる地域の方々の存在も子供たちの人生における何にも代えがたい宝物の一つです。

今、仙台市では市立学校をコミュニティスクール（広く地域住民等の意見を学校運営に反映する仕組みを取り入れた学校）とする準備を進めています。本校もそのために、地域の皆様に主体的に学校運営に携わっていただくための「学校運営協議会」を設立する準備に入っています。

将来、地域を支える子供を育てるため、保護者の皆様だけではなく、地域の皆様の力も必要としています。豊かな学びを創出するため、今後ますますのご協力をよろしくお願いいたします。

12月の行事予定

※SC：カウンセラー来校日

- 1日(水)3年1～2組校外学習(宮城県警)
- 2日(木)SC
- 3日(金)3年3～4組校外学習(宮城県警)
1～3年フォローアップデー 1～3年4校時限
- 6日(月)クラブ活動⑧(クラブ見学会)3年6校時限
- 7日(火)仙台自分づくり夢教室(5～6年)
※講師 ミヤテレアナウンサー青木秀尚氏
- 8日(水)4～6年・ひまわり学級懇談会
校内書きぞめ講習会(5～6年)
- 9日(木)マナーアップデー SC メディアコントロールデー
- 10日(金)フォローアップデー⑤ 1～3年4校時限
4～6年5校時限 校内書きぞめ講習会(3年)
昔遊びの会(1年生)
- 13日(月)クラブ活動⑨
- 14日(火)1～3年学級懇談会 1～3年5校時限
- 16日(木)SC 5年トヨタ工場リモート見学
- 17日(金)6年幸町南小との学校間交流学習
- 20日(月)クラブ活動⑩(最終)
- 21日(火)大掃除
- 23日(木)SC 冬休み前朝会
- 24日(金)冬季休業日(～1/7)

※12/29～1/3は学校閉庁となります。



1月の行事予定

※SC：カウンセラー来校日

- 1日(土)元日
- 10日(月)成人の日
- 11日(火)冬休み明け朝会 給食開始
業間短縮4校時限 13:15頃下校
- 12日(水)委員会活動⑧ ※1月は水曜日の活動です。
- 13日(木)メディアコントロールデー SC
- 14日(金)放送聞き取り訓練
- 17日(月)代表委員会 4年校外学習(天文台)
- 18日(火)きらきら業間タイムA
フォローアップデー⑥ 5校時限(1年4限)
- 19日(水)きらきら業間タイムB
- 20日(木)きらきら業間タイムC
- 24日(月)5年理科特別授業
※講師 八木山動物公園 山崎和子氏
- 26日(水)業間短縮4校時限 13:15頃下校
- ※市教育研究会中止の場合は通常5校時限となります。
- 28日(金)1～3年フォローアップデー 1～3年4校時限
南光紫陽幼稚園小学校見学
- 31日(月)きらきら集会
新クラブ活動説明会(3～5年)

11月メディアコントロールデーを振り返って

第1回目のメディアコントロールデー(MCD)では、それぞれお忙しい中、多くのご家庭に参加していただきました。保護者の皆様からのアンケート回答(285名)を以下のようにまとめてみました。

メディアと接する時間

テレビ等…1日あたり1時間30分未満が全体の75%を占めていました。

スマホ…使用していない児童が60%、1時間以上使用している児童が2割ほどいました。

PC等…使用していない児童が75%ほどでした。一方、全体的には少数でしたが、2時間以上使用している児童が5年生に集中していました。

ゲーム機…使用しなかった児童が約半数でした。一方、1時間半を超えると大幅に減少し、全体の7%ほどでした。ペアレンタルコントロールなどの機能を活用し、使用時間を制限している家庭が多いようです。

MCDで得た時間の使い道

3分の1以上の児童は家族との団らんに時間を使うことができたようです。その他、趣味や学習の時間とした児童が2割ほど、読書、運動等が15%前後という結果でした。

お寄せいただいた保護者の感想から(全183件)

MCDを肯定的に受け止めた前向きな意見が120件、今後の取り組み方や工夫に関する意見が44件、普段から意識しているのでMCDと普段が変わらないという意見が12件、MCDに否定的な意見が7件でした。いくつかを取り上げたいと思います。

<ul style="list-style-type: none">● 普段ゲーム大好きな息子が、「今日メディアコントロールデーだよ」と教えると嫌がることなくすんなりゲームを辞め、自ら何をして遊ぶか考え仕事を始めました。(中略)…また、メディア以外だとどうやって自分が遊んで過ごすか工夫する力も鍛えられるのでテレビやゲームで単調な脳の使い方をするよりはるかに良いなと感じました。家族で今回取り組み、スマホやテレビの音もない家が心地よく、家族の会話も増えとても良いなと思いました。メディアコントロールデーというきっかけがあったことで子供自身も「今までゲームばかりの生活はだめだったんだ」と気付いたようでしたので、今後も家で週に数日取り組んでいきたいと思えます。	<p>どのくらいメディアと接しているのか知り、どの程度が自分にとって適切なかを子供自身が考えるきっかけとしてほしいと願っています。</p> <p>MCDの1日だけ取り組んでも何も変わらないと思いますが、この意見のように、必要に応じて家庭での取組を工夫し、お子様の将来のために必要な力を伸ばすことにつなげていけるといいですね。</p>
<ul style="list-style-type: none">● たまにそういう日を設けるのもいいですが強制することではないと思いました。● (抜粋)メディアコントロールデーの翌日から一気に…増え、やめさせるのに苦労しました。こういったことは、各家庭内でのルールもあることで、学校全体で一律のルールを設けることが必ずしも効果的なわけではないのではないかと感じました。● 振り返りを書く時だけ少なくしても、あまり意味は無いと思います。毎日でも記入させて、自分で日々振り返り反省して改善していけたらよいのかなぁと思います。● 24時間、目をかけられるわけではないので目の届かない時間があればYouTubeやゲーム等をしようと思います。逐一、声がけをするのもストレスになってしまいます。お互いストレスフリーで機器から意識を逸らすにはどうすればよいのか悩みます。	<p>メディアコントロールの力は、学校ではなく家庭でこそより身に付くものである、と考えています。</p> <p>今回、学校からの強制的な取組と感じさせてしまったとしたら大変申し訳なく思います。子供たちが大人になっても必要なメディアコントロールの力を付けるきっかけとなるのがこの取組の目的ですので、ご家庭・お子様の実態に合わせてそれぞれ工夫していただければ…と考えていますので、MCDのマイナーチェンジを図ります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p>

11月に見られた課題を踏まえ、12月から次のようにMCDの取組を変えていこうと思います。

★ **メディアの時間を普段より短くする取組については、家庭(保護者とお子さん)で相談して取り組み方を決める。**(「メディアコントロールができているお子さんであれば普段と同じにする」「設定した目標や目当てに合わせて無理のない範囲で長短を決める」など)

★ **保護者アンケートの内容を若干変更する。**

- ・ MCD当日にメディアの時間を短くしたかどうか、ではなく、メディアコントロールができていないかどうかを尋ねる質問とする。
- ・ メディアと接する時間の総計を確認するため、保護者アンケートにおけるメディア時間は数字で入力する。

なお、表やグラフによる詳細なまとめ、学年ごとの結果については、12月3日(金)~13日(月)までの期間限定で学校ホームページにて公開いたします。12月9日(木)の2回目のメディアコントロールデーでの振り返りや目当ての設定などにご活用ください。